

令和7年度応急仮設住宅建設模擬訓練を実施しました

愛知県では、令和7年11月19日（水）、令和7年度応急仮設住宅建設模擬訓練を実施しました。この訓練は、来るべき巨大災害に備えて、平成17年度より毎年実施しており、今回で21回目となります。

今年度はWeb会議システム等を使用した机上訓練を実施しました。

当日は県職員、市町村職員、建設協力団体等が参加し、訓練前半に県より、建設型及び賃貸型応急住宅の概要の講義並びに石川県における建設型応急住宅の事例について情報提供を行いました。

訓練後半では、災害発生直後から建設型応急住宅の建設に至るまでの事務手続き等をマニュアルに沿ってシミュレーションを行いました。

参加者へのアンケートでは、「知識として理解していた内容を、実際に取り組むことで、全体の流れをより明確に把握することができた」「演習により、建設型応急住宅建設地の被害状況確認ポイントを理解できた」等の感想があり、本県の災害対応力の向上に資するものとなりました。

概要

日 時：令和7年（2025年）11月19日（水）13:00から16:30まで

主 催：愛知県建築局公共建築部公営住宅課

参 加 者：県内51市町村

（一社）プレハブ建築協会、（一社）全国木造建設事業協会、

（一社）日本ムービングハウス協会

オブザーバー：国土交通省中部地方整備局